

8時間働けば ふつうに暮らせる 社会へ

参議院
神奈川

あなたの
夢を応援する政治に

「生きていることを楽しめる社会に」——これが私の原点です。
憲法9条がいきる社会、原発はゼロに、8時間働けばふつうに暮らせる社会、世代をこえて個人の尊厳が一生大切にされる社会は実現可能です。一緒に力をあわせ、いまの政治を変えましょう。

あさか由香

憲法いいね、原発いらぬ

日本共産党

党神奈川県雇用・子育て相談室長

あさか由香 検索  

浅賀ゆか 1980年横浜市鶴見区生まれ。横浜市立末吉小学校、末吉中学校、森村学園高等部、筑波大学国際総合学類卒業。ニューヨーク州立大学へ交換留学、フランス・ポー大学へ語学留学。システムエンジニア、国際輸送業で働く。2016年参院選で立候補し487,729票を獲得するも次点。現在、党神奈川県常任委員、雇用・子育て相談室長。趣味はダイビングと旅行。家族は夫、6歳と3歳の子どもの4人家族。

長時間労働・ブラック企業から いのちを守るルールを



長時間労働で同僚が倒れたことがきっかけで、「若者の働き方実態調査」を実施。県労働局に改善を求めました。16年に働く人目線の「働き方改革提言」を発表し、厚労省に要請しました。

- * 長時間労働の上限規制、勤務間インターバル規制の導入。
- * 中小企業支援とともに最低賃金1500円へUP

あかちゃんからお年寄りまで 安心して暮らせる社会へ

くらしや子育ての切実な声を聞き、年金や生活保護の切り下げ反対、最低賃金引き上げなどの訴訟を支援。学費署名、保育園増設、中学校給食実現などの活動にとりくんできました。



女性のみなさんと社会保障問題などで懇談する、あさか由香さん(左)

- * 米軍への思いやり予算より社会保障へ。
- * 税金とるなら消費税でなく超富裕層から。

原発ゼロ、自然エネルギー 先進国の日本へ

原発事故から1年後に長男が誕生。母乳への影響などを心配し放射線測定活動に取りくみました。神奈川県内に避難している原発事故被災者による国と東電への損害賠償請求裁判、被災者の人権と生活権を守る支援運動にとりくんでいます。

平和・くらし・雇用……どんなことにも全力

核兵器のない世界へ 核兵器禁止条約に批准を



署名を訴える、あさか由香さん

高校時代から原水爆禁止世界大会の参加や各地で原爆展を開催してきました。05年にはNPT（核不拡散条約）再検討会議のニューヨーク行動に参加。世界の多数が賛同した核兵器禁止条約の批准をもとめて行動しています。

憲法9条を守り生かす



学生時代から、紛争の原因、貧困を解決しようとアフリカ、カンボジア、アフガニスタンへのボランティアに参加。ケニア大使館から感謝状も受けました。世界では、武力では紛争は解決できないと、平和の地域共同体が広がっています。今こそ憲法9条が力を発揮するときと、行動しています。

- * 安保法制・共謀罪・秘密保護法の廃止を。
- * 憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

あさか由香さんと力をあわせ、学費無償化、給付制奨学金の充実へ、全力でがんばります。

しいば
寿幸
かずゆき



参議院比例

椎葉かずゆき ◆ 1976年千葉県生まれ。千葉大学教育学部卒。日本共産党中央委員。千葉県副委員長。家族は妻と1男2女。